

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) マックスバリュ西日本株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒732-0814 広島県広島市南区段原南一丁目3-52広島段原ショッピングセンター5階	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	56	業種名：各種商品小売業		
事業の概要	食品スーパーマーケット、ディスカウントストアの経営				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	マックスバリュイオンタウン水島店		岡山県倉敷市水島高砂町3番35号	
	②	マルナカ新倉敷店		岡山県倉敷市玉島爪崎981-1	
	③	マルナカマスカット店		岡山県倉敷市松島1154-2	
	④	マルナカ山陽店		岡山県赤磐市下市133	
	⑤	マルナカ高屋店		岡山県岡山市中区高屋36-1	
⑥	マルナカ中島店		岡山県倉敷市中島2780-1		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 67 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和3)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	74,059 t CO <sub>2</sub>	58,958 t CO <sub>2</sub>	70,430 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和3)年度排出量
	①	マックスバリュイオンタウン水島店	2,136 t CO <sub>2</sub>
	②	マルナカ新倉敷店	2,022 t CO <sub>2</sub>
	③	マルナカマスカット店	1,973 t CO <sub>2</sub>
	④	マルナカ山陽店	1,550 t CO <sub>2</sub>
	⑤	マルナカ高屋店	1,598 t CO <sub>2</sub>
⑥	マルナカ中島店	1,475 t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	20.4 %	4.9 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和3年度)	達成率等
指標の状況	食料品スーパー業	0.799 以下	1.304	61.3%

## 【削減状況の自己評価】

節電・省エネの取組みにより、エネルギーの消費量抑制した事がまず一因として挙げられます。電気使用量の比較では令和元年(115,661,972kwh)に対し令和3年(108,289,713kwh)と基準年度に対し93.6%と6.4%削減。同様に都市ガスは令和元年(32千m<sup>3</sup>)に対し令和3年(10千m<sup>3</sup>)と基準年度に対し31.3%と68.7%削減。LPGは令和元年(490t)に対し令和3年(478t)と基準年度に対し97.6%と24.4%削減。これに加え、電力供給会社の技術革新や企業努力による排出量の抑制といった2点が要因となり排出量削減につながった。

**【推進体制】**

ISO14001の取り組みを中心に従業員への教育を進める。特に電気使用量削減に対する取組では、店舗ごとに目標設定と進捗管理を実施し、後方へ実績掲示し「見える化」を実施し、従業員の意識を高める体制を構築する。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全店 67店舗	(令和3年度実施分) 冷蔵・冷凍ケースのハニカム清掃（冷蔵冷凍機の負荷軽減） 冷蔵・冷凍ケースの温度設定の適正化。 事務所・作業場のフィルター清掃と室外機フィン清掃による空調設備の負荷軽減。 ISOを利用した電気使用量の目標と実績の見える化により 従業員の省エネ意識向上と省エネ活動に繋がった結果 電気、ガスなどエネルギー使用量の削減に繋がった。
具体的店舗や時期は未定 (老朽化設備の更新)	(今後実施予定分) 今後、令和3年度進める事が出来ていなかったハード面についても、照明のLED更新、冷媒ガス入れ替え、老朽化した冷ケースの入れ替え等を令和7年度までに段階的に進める。 具体的店舗は未定だが、中国電力エリア（広島県、山口県含む）でLED更新を81店舗、棚照明LED化を11店舗、冷媒ガス入れ替えを令和7年度までに34店舗計画している。

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・クールビス、ウォームビズの実施
- ・ライトダウンキャンペーンへの参加